

## 地方自治法施行70周年 総務大臣表彰



平成29年12月18日、ながめ余興場において伝達式が執り行われました。

平成29年は、地方自治法が施行されて70周年を迎える極めて意義深い年に当たります。地方自治法施行70周年を記念して行われた総務大臣表彰（地方自治の充実発展に寄与した市町村やコミュニティづくりに熱心に取り組んでいる団体、地方自治の発展向上に寄与した個人）として、群馬県地域づくり協議会（会長：椎名祐司、構成員：群馬県と35市町村及び民間団体184団体、事務局：群馬県企画部地域政策課）が団体表彰を受賞しました。

表彰式は、平成29年11月20日に東京国際フォーラムにおいて、天皇皇后両陛下御臨席の下、安倍晋三総理大臣はじめ三権の長が出席された記念式典の中で開催されました。

私は、群馬県地域づくり協議会を代表して式典に出席させていただきました。

式典では、熊本市の大西一史市長が団体表彰の代表として、長野県川上村の藤原忠彦村長が個人表彰の代表として、それぞれ野田聖子総務大臣から表彰状を受け取ると、両陛下は盛んに拍手を送られました。

群馬県地域づくり協議会は、民間（地域づくり団体）と行政（県・市町村）と一緒に地域づくりを考える場として、平成10年7月に、群馬県地域開発推進協議会（当時：県内70市町村）と群馬県地域づくり推進協議会（民間団体：当時60団体）の二つの協議会を統合して発足し、本年で19年目を迎えました。

これまで、地域づくりに関する講演会や研修交流会の開催、情報誌の発行などの様々な事業を通じて、地域づくり団体のネットワークの拡大や各団体がそれぞれ個性を発揮して、いきいきと活動をしていくためのお手伝いをしてきました。

これからも地域にとって何が大切なのかを考えながら、活動していきたいと思っています。

群馬県地域づくり協議会 会長 椎名 祐司